

# 火山監視・観測体制の強化（TEC-FORCEの活動②）

- 屋久島から口永良部島の噴煙状況を把握するため、噴火翌日には屋久島に監視カメラを設置し、屋久島町役場に映像を配信。現在では海岸部に配置した災害対策車のカメラも活用。
- 一時入島では防災ヘリ「はるかぜ」が火口周辺などの上空を監視し、作業の安全を確保。



▲①地表約50mの位置から口永良部島を監視(屋久島中継所) ▲②災害対策車を海岸部に配置し、口永良部島を監視(永田公園)



# 火山監視・観測体制の強化（TEC-FORCEの活動②）



▲機体下部に設置したカメラから火口周辺を監視



▲「はるかぜ」から火口周辺を監視



▲機内のモニターを見ながらカメラを操作



▲「はるかぜ」から一時入島(上陸時)に上空監視